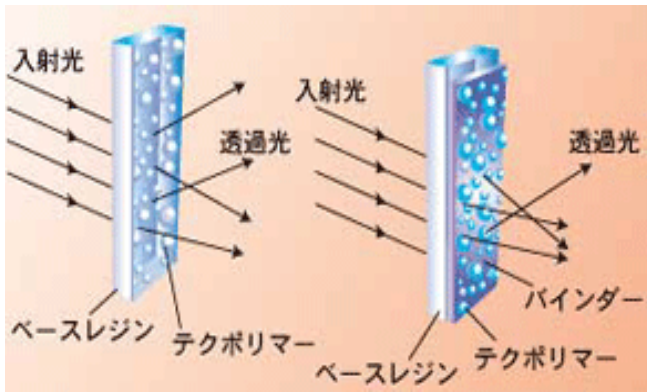


サンケミの機能性材料

サンケミはプラスチック用着色剤製造の技術を発展させて新たな用途や機能を持った合成樹脂練り込み品、マスターバッチを製造販売しています。その一端をご紹介します。

1. 光拡散剤(練り込み品、マスターバッチ)

透明性のある樹脂に光拡散剤を添加することにより透過光を散乱させます。サンケミで使用している光拡散剤は全光線透過率のロスを少なくし、ヘイズ(曇価)を上げる効果を持っており高い光学的特性を求められる分野でご利用いただけます。同時に着色剤を添加することも出来ます。一般的にベースレジンはPS、PMMA、PC、PE等です。



光拡散イメージ図



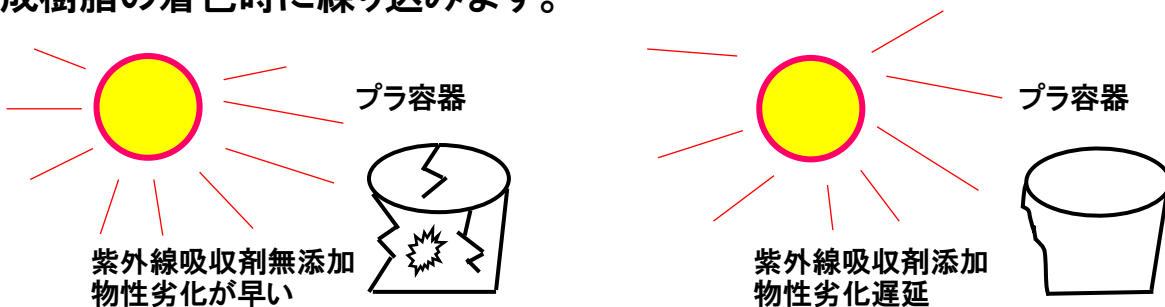
(上図は積水化成品工業様の承認を得て記載しています。)

2. 蓄光顔料(練り込み品、マスターバッチ)

蓄光顔料は明るい場所で光をエネルギーとして蓄え、暗い場所で発光する性質を持っています。各種合成樹脂に練り込み可能です。添加量を変えたり着色も出来ます。

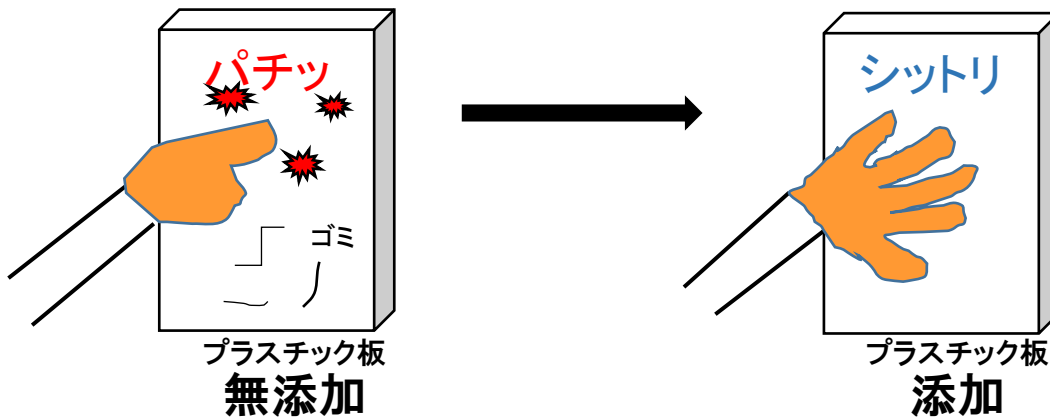
3. 紫外線吸収剤(練り込み品)

紫外線吸収剤は太陽のスペクトルの紫外線部分を吸収し無害な輻射線として放出することにより色々なプラスチックを保護することが出来ます。即ちプラスチック素材の黄変化や機械的物性の低下等の劣化を遅延させて長時間の使用を可能にします。合成樹脂の着色時に練り込みます。



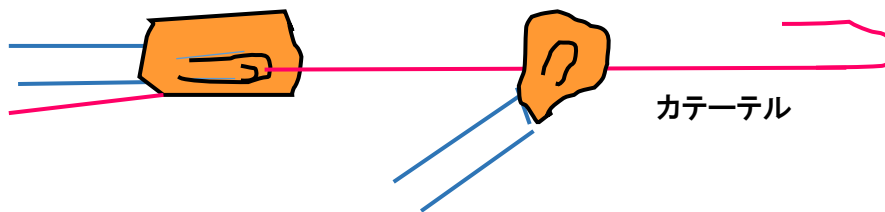
4. 帯電防止剤（練り込み）

一般に湿気の少ない時期にプラスチックは帯電しやすく触れるとパチッと火花が出たり、成形品が静電気を帯びてホコリが付着して商品価値を低下させたりします。帯電による問題を防止するためには合成樹脂の着色加工時に帯電防止剤も同時に練り込み帯電防止効果を発揮させることができます。PE、PP、PS、ABS、PMMA等の樹脂に可能です。



5. 造影剤（練り込み品）

合成樹脂に硫酸バリウム等の造影剤を高濃度で練り込みます。分散助剤等を添加しないで造影剤を均一に分散させます。練り込み品は医療用のチューブ等に使用されるため着色剤も高い安全性を要求されますが弊社は長年の経験と実績により使用する樹脂に適した染料、顔料を選択することができます。



製造 販売元 **サンケミ株式会社**

本社 〒270-2216 千葉県松戸市串崎新田37-81 TEL 047-385-2100 FAX 047-385-1777

URL <http://sankemi.info/> e-mail sankemi@dream.ocn.ne.jp

工場 〒277-0053 千葉県柏市酒井根432-2